

一日警察署長の女性タレントが、しゃがみパンモロを撮影される

一日警察署長のイベントで、女性タレントが警察署前の広場に来ていた。

私はイベントが始まる 30 分ほど前に到着して、カメラを構えている。

私は一日警察署長のイベントがあるときは、なるべくそのイベント会場に足を運んでいた。

かれこれ、そんなことを 30 年くらい続けている。

私が一日警察署長のイベントに行く理由。

それは、一日警察署長を務める女性のパンチラ写真を撮影するためだ。

一日警察署長は女性タレントや女子アナや女優が務めることがほとんどだ。

警察の制服に身を包んだ女性たちは、スカートを着ていることが多い。

座ったときは絶好のパンチラ写真を撮影するチャンスとなる。

イベントをしているのだから、カメラを向けていても特段変な目では見られない。

私は関東近郊で行われる一日警察署長イベントにできる限り行って、パンチラ写真を撮影し続けていた。

もう 100 人以上の女性タレントや女子アナ、女優のパンチラをカメラに収めてきた。

私と同じように、一日警察署長のパンチラ撮影にいつも来ている男も何人かいた。

私たちのような、パンチラ狙いのカメラマンは、撮影した写真を雑誌に提供することもある。ゲスい、スケベなパンチラ写真を載せている雑誌から、何かいいネタがないかと、たまに連絡があったりするのだ。

その際に最近撮影した、一日警察署長の女性たちのパンチラ写真を提供する。

その際に、謝礼がもらえるのだ。

そして、私が撮ったパンチラ写真は雑誌に掲載されて、全国で販売される。

さらに、その雑誌の画像を、ネットにアップロードするやからも出てくる。

私が撮った写真が全国中に出回り、果てにはネットの海に放出される。

私が撮った女性タレントや女子アナや女優のパンツを全世界に晒すことができる。

ただパンチラ写真を撮れただけでも十分興奮できるのだが、やはり女性たちの隠したいところを、本来なら隠れているところを晒してやることができるという快感もあった。

でも、最近になって、徐々に状況は変わりつつあった。

パンチラを警戒して、ズボンの警察の制服を着られることもあった。

それに加えて、撮影自体も白い目で見られることも徐々に出てきていた。

だが、私はそんな逆境には負けずに、またカメラを構えていた。

今日は、S県のN市で行われる一日警察署長

イベントだ。

今日、一日警察署長を務めるのは、21 歳のかわいらしい女性タレントだ。

藍沢日向という子で、見た目はかなりかわいい。

ぱっちりとした大きな二重の瞳に、端正な形の鼻と口。

くせのない美人で、セミロングの黒髪も美しい。見た目としては、まだ 21 歳であどけなさが残っている。

清純な若さと、ビジュアルのかわいらしさから考えると、上玉中の上玉とっていいだろう。

藍沢日向は、かなり子供の頃から芸能活動をしているようだが、まだ水着の写真とかは出していないようだ。

そんな彼女のパンツを撮るべく、私はカメラを構えていた。

イベントの開始時刻になり、藍沢日向が舞台に上がってきた。

私はすぐに藍沢日向の衣装を確認した。

心の中で、よしと思った。

藍沢日向はスカートを着ていたからだ。

スカートの丈も膝上くらいで、まずまず短いので、座ったときに角度によってはパンチラを撮れるかもしれない。

司会の女性がマイクでイベントの開始のあいさつを始めた。

そして藍沢日向が紹介される。

「N 警察署一日署長であります藍沢日向様にご挨拶をいただきます」

藍沢日向が壇上の中央に進み出て、マイクで話し始める。

「みなさん、こんにちは。ご紹介いただきました、藍沢日向です。本日は N 署の一日警察署長を務めさせていただきます」

会場には 50 人ほどの観客が詰めかけていた。その観客たちから、まばらな拍手が沸き起こる。その後も、藍沢日向のあいさつが続いた。

立ったまま、スタンドマイクで話していたので、パンチラは望めなかったけれど、私は藍沢日向の全身を撮影し続けた。

やっぱりいいなこの子と思った。

いい意味で純粹そうな子で普通にかわいい。かわいいけれど、人を寄せ付けないような美しさではなく、親しみのある美人といったところだろうか。

この子のパンチラを何とか撮りたいものだ。

私はそう思いながらも、なかなかそのチャンスは訪れなかった。

イスが用意されているわけではなく、立ったままイベントが進められていたからだ。

「続きまして、一日警察副所長のみなさんをご紹介いたします」

司会者の女性がそう言うと、わらわらと小さな子供たちが 15 人ほど壇上に上がってきた。

「本日は N 幼稚園のお子さんたちが一日警察副所長を務めてくださいます。それでは、一日警察署長の藍沢日向さんから、副所長のみんなに任命状を渡していただきます。藍沢日向さん、よろしくお願いします」

どうやら近所の幼稚園の子供たちが一日警察副所長を務めるようだった。

その任命状を一日警察署長の藍沢日向が、子供たちに手渡すということらしい。

私は早くイスに座らないかなと思いつつも、藍沢日向をレンズ越しに捉え続けていた。

藍沢日向がマイクで話し出す。

「N 幼稚園のみなさん。みんなを一日警察副所長に任命します」

藍沢日向が少ししゃがみながら、代表の 1 人の女の子に任命状を手渡した。

そのまま、記念撮影の時間となった。

このとき、奇跡の瞬間がおとずれた。

藍沢日向が子供たちと目線を合わせるためか、その場にしゃがみこんだのだ。

ちょうど私の角度から、藍沢日向の股間が見事に丸見えだった。

パンティーストッキングとベージュのパンツ越しに藍沢日向の股間の秘部が丸見えになっている。

私は興奮を押し殺しながら、その股間を撮影した。

しゃがんで、股間が丸見えになっているので、イスに座っているときのパンチラとは比べ物にならないくらいに、パンツが見えてしまっている。

パンチラどころかパンモロだ。

モロにパンツが見えている。

しゃがんだまま、藍沢日向は幼稚園の子供たちと軽くハイタッチをしていた。